



# NSバートルクライ

#194

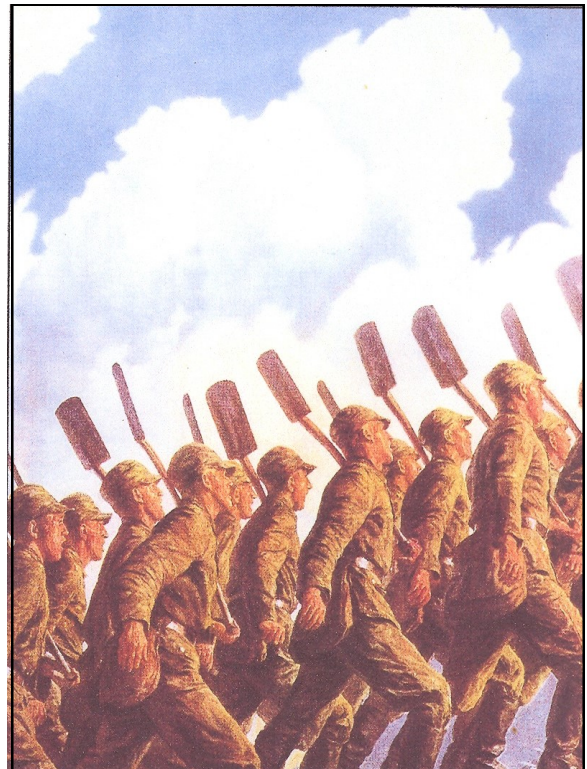
4 / 2023 (134)

## レキシコン - Michael Kühnen

### 15 - シチズンシップ

啓蒙主義の革命は、貴族と聖職者の主役をブルジョアジーの支配に置き換えた。その結果、市民は西欧型の民主主義のモデルとなり、啓蒙主義の精神から生まれた自由資本主義という社会・経済形態における支配的な人間像となったのである。

しかし、市民という概念がまだ自由で自己責任に基づく責任ある個人の理想像として理解されていたなら、そのような個人主義は粗野な物質主義にしかつながらないこと、市民とは実際には、奉仕ではなく収入を求める人、共同体の幸福よりも自分の幸福を重視し、自分が世界の中心であると思いたがる人にすぎないことが、現実にはすぐに証明された。彼の快適さ、彼の狭量な道徳、彼の生活水準は、人生の尺度であり、国家の努力の中心であるべきだ。市民の意志はこれで尽きた。今日の物質主



義的なマイナスの世界は、この精神から生まれたものだ。

したがって、国家社会主義は、ブルジョアジーを唯物論の人間像として理解し、それを労働者階級の倫理によって克服する。

**"市民の世界から労働者の世界へ"**。

これは、国家社会主義革命によって退廃を克服するための重要な前提条件である。

ドイツのブルジョアジーが、第一次世界大戦後、すでに歴史的にその用を終え、国家社会主義ドイツ労働者党による権力の掌握によって、残念ながら完全には克服されなかったものの、押し戻されたとすれば、第二次世界大戦後、FRGの西側戦勝国によって再び政権に復帰し、以来、社会・公的生活とドイツ国民の性格を支配している。

1945/56年以来、JdFもアメリカニズムと同盟を結んでいるドイツのブルジョアジーは、こうしてついにドイツ国体の疫病となり、その回復は、その完全な克服によってのみ可能なのである。



これは、政治的には国家社会党による権力の掌握、文化的にはヴェルキッシュ文化革命の闘争を通じて行われる。

## 16 - キリスト教

国家社会主義は、生物学的ヒューマニズムの世界観として、自然の法則によって決定される生命の实在に立脚している。そのため、人間と人種がすべての思考、感情、行動の中心にある。人間生活のすべての表現と現れは、例外なく人間の生物学的性質の結果であり、したがって人種的・民族的所属の結果であり、種の

保存と発展に役立つ場合にのみ、意味と価値を持つのです

宗教の問題も、このような背景のもとに評価されなければならない。国家社会主義の世界観は、価値観論の倫理を含みつつも、宗教的に寛容である。宗教的なメッセージや書式を求めるのではなく、宗教的な告白の自由をすべての国民に委ねているのです。唯一の制約は、種の保存と発展という目標であり、それはすべてとすべてを結びつけるものである。だからこそ、この目標に反する宗教団体は認められないのである。したがって、国家社会主義もまた、キリスト教を肯定的なものと否定的なものとの区別している。

キリスト教は、歴史上初めてヨーロッパに真の革命をもたらし、当時まだ大部分が伝統的だった古代世界の秩序（「伝統」を参照）のあらゆる価値を全面的に見直すきっかけとなった。負の側面は、独断と偏見に満ちたユダヤ教の考え方や感覚が、ヨーロッパの文化に入り込んでしまったことである。この否定的なユダヤ教化のキリスト教は、特にニーチェが証明したように、ヨーロッパの退廃の大きな要因となり、アーリア人（アーリア人参照）という種の保存と発展を脅かすという破滅的な結果を招いた。

しかし、アーリア人の感情と価値観に順応した、肯定的で非裁定的なキリスト教もあり、それは「隣人愛」（人民の同志）の思想の中に、人民共同体とヴェルキッシュ社会主義の宗教的正当性を含み、その結果、種の保存と発展にプラスの影響を及ぼすのである。種と自然という観点から理解される積極的キリスト教の愛の戒めは、民族間の愛と相互理解の絆という国家社会主義の自己理解に対応するものである。

ドイツは有史以来、キリスト教の国であった。このことは、人民の同志の思考と感情における新たな危険な分裂なしには、政治運動によって-いわば命令によって-変えることはできない。国家社会主義ドイツ労働者党は、ドイツ国民がヴェルキッシュ宗教、非キリスト教の改革を必要としているかどうかという問題を、意図的に未解決のままにしている。しかし、これはいかなる場合でも、宗教的信条に関係なく、種の保存と発展が最高の価値であると感じるすべての国民が支持を表明でき、また表明すべき政党の仕事であってはならない。

したがって、NSDAPは、その党綱領の第24項で、ドイツ人の人民と国家に敵対しない限り、すべての宗教的告白の自由を要求し、今日のマイナス

世界のユダヤ的物質主義的非精神と戦い、組織として、愛の戒めが、NSDAPの党綱領に基礎として定められている、国家社会主義の決定的な倫理上の戒めと一致する、したがって来るべき新秩序の基礎となる、積極的キリスト教の告白をしているのです。

りえきよりこうえき

## 17 - DECADENCE (デカダンス)

国家社会主義の科学的認識論としての生物学的人文主義は、人間を、文化を創造する生物学的性質を持つ自己責任の自然存在と定義し、それは共同体としてのみ実行可能であるとしている。

自然界の存在である人間は、すべての生命と同様に、自然の法則に従う。遺伝、分化、そしてその選択と絶滅を伴う生存競争-最も重要なものを挙げればきりが無い。

まだほとんど無意識の初期の人間にとって、この自然の中での生活と生存は、まだごく自然なことなのである。しかし、人間はまた、文化を創造する生物学的な気質を自分の中に持っている。それは、すべての生き物の生物学的な気質と同様に、種の保存と発展、すなわち種の生存とより高い発展という一つの目的にのみ役立つものである。このような人間の気質は、狩猟採集民としての生活の放棄と、それに伴う定住農民文化への移行によって歴史的に強力になる（農民の項も参照）。それは、神官と戦士の男性同盟（兵士を参照）の中で展開され、国家の原形としての王政の確立を可能にするものである。アーリア人の文化は、これらの道筋に沿って発展していった。しかし、あらゆる文化がそうであるように、アーリア人の文



化も常に退廃の危機にさらされている。

文化的発展が種の保存と発展のための援助という目的から離れ、独立し、その結果、生命と自然の法則に反するようになると、すぐに退廃が始まる。このように、退廃は文化の死を招き、それを支える人々の死も招くことが多い。

文化と自然が矛盾するようになると、すぐに退廃が始まり、最初はゆっくりと目に見えないほどであった衰退の過程が、次第に加速され、文化の衰退に終わり、しばしば人々の死に至る（「人々」の項も参照）。

狭義には、デカダンスとは、文化の衰退の最終段階と理解されている。特徴的なのは

生活態度として支配的な物質主義。

価値相対主義。

男女の平等化（女性運動を参照）。

出生率の低下。

ミセジェネレーション

この退廃の最後の段階を経て、人々の生きる意志は壊れ、それゆえ、通常、その文化の破壊を生き延びることはできないのである。

今日のマイナス世界は、アメリカニズムが世界的に退廃的な原動力となっている。それは、すべての人種、民族、文化を脅かし、歴史上初めて、全

人類が同時に退廃とその結果に脅かされているのです。

一方、アーリア人種の領域では、国家社会主義は、白人の理想主義的な伝統を受け継ぐものとして、抵抗を形成する（価値理想主義も参照）。

国家社会党（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）は、文化革命によって人民の生きる意志を強化し、権力



政治革命によって支配するマイナス世界の基盤を取り除き、人種法によって人種的衛生を厳格に実施し、あらゆる生活文化表現を種の保存と発展のための奉仕に回復し、こうして新秩序を確立して退廃を克服します。

## 18 - デモクラシー

近代民主主義の国家形態は、啓蒙主義の革命の結果である。国家の主権が王政のように支配者に属するのではなく、民衆に移譲される民衆の支配として理解され、支持者に賞賛されている。

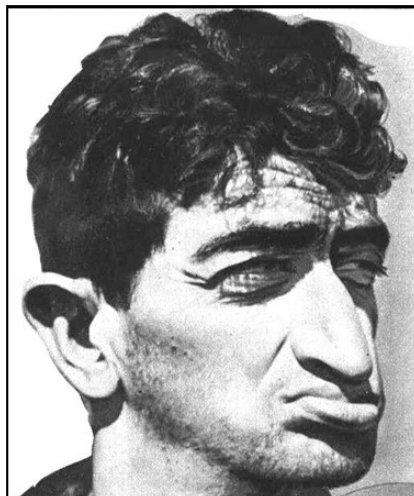
民主主義の問題は、民意をどのように可視化し、表現することができるか、民意はどの程度まで制限を受けるべきか、あるいはより高い価値に縛られることができるか、あるいは絶対的で無制限であるのか、ということである。これらの問いに対する答えの違いによって、民主主義の形態は大きく異なる。

欧米型の民主主義は自由主義と結びついて議会主義を形成しているため、意志と決断力が断片化し、国家が利己的な目的と自分たちの福祉にのみ関心を持つ利益集団の餌食となり、価値崩壊（価値相対主義参照）と物質主義の餌食となる。

東方型民主主義（人民民主主義）は、人民主権を共産党の指導的役割とマルクス主義の科学的とされるイデオロギーに結びつけるものである。

しかし、どのような民主主義も、現在と未来の問題を克服し、人間社会の存続とさらなる発展を可能にすることはできない。なぜなら、その教条主義によっ

て、人間の現実、生物学的生命とその識することからリア人種な問題（「アー



て、人間性質、生法則を認とができだ。アーの基本的リア人」

を参照) である退廃は、克服されるどころか、悪化しているのだ。

このことは、西洋民主主義に特に言えることで、それは、通常、関連づけられる経済社会形態である自由資本主義のように、実際には、今日の物質主義的で退廃的なマイナス世界につながっており、したがって、ブルジョアジーの歴史的破産につながっている。この発展の最後の崩壊の段階がアメリカニズムである。

これらの理由から、国家社会主義は、民主主義と人民主権の考え方を否定し、国家のみに主権者を認め、その意志の担い手は国家社会主義党である（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）。国家社会主義が西欧型民主主義と共通しているのは、党内闘争への参加を通じて、そのメカニズムを利用して合法的な革命を実現しようとする決意と、新秩序は強制では成り立たず、大衆の同意を必要とするという確信だけである。このため、国家社会主義党は、民主主義を廃止し、国家社会主義人民国家を樹立するために、民主主義における過半数の同意を求めるのである。

## 19 - ドイツ

ドイツは、ヨーロッパの中心に定住したドイツ人の居住地である。ドイツ人はゲルマン民族の中核をなす民族である（ゲルマン民族の項を参照）。

現在のドイツは、第二次世界大戦の戦勝国によって成立した3つの人工国家、ドイツ連邦共和国、ドイツ民主共和国、オーストリア共和国から構成されているが、ドイツ連邦共和国とドイツ民主共和国は主権を持たず、オーストリアは国家条約（Anschluss ban）によって自決権を奪われ、現実の国家とは見なせない。

ドイツの他の地域は、北、西、南の隣国（北シュレスヴィヒはデンマーク、ユーペン・マルメディはベルギー、アルザス・ロレーヌはフランス、南チロルはイタリア）にそれぞれ時期をずらして移譲された。最後に、ドイツ人の古くからの居住地は、たとえそこにいたドイツ人のほとんどが戦後追放されたとしても、ロシア人、ポーランド人、チェコ人が占領し管理しているドイツ帝国の分離した東部領土を含んでいるのだ。

このようなドイツの不統一と抑圧に関する記述は、ドイツ国民の自由と主権を回復し、全ドイツを一つの国家に統合し、来るべき第四帝国の基礎とするドイツ民族主義の必要性をはっきりと示している。

このドイツ民族主義の体現が、ドイツ国民の意志の担い手としての国家社会主義ドイツ労働者党である。

## 20 - 差異化

生物学的人文主義は、国家社会主義の科学的知識理論として、自然とその生命の法則についての知識を求め、それをアーリア人（アーリア人を参照）の社会生活に移し、生物学的思考と生物政治的行動を通じて、アーリア人という種の保存と発展のための前提条件を創造しようとするものである。

これらの生命の法則のうち最も重要なものは、遺伝、分化、そしてその選択と根絶を伴う生存のための闘争である。

遺伝が生活の静的要素を表し、伝統的共同体（伝統を参照）で政治的に優勢であり、王政、貴族、カースト、世襲制の階級社会で実現されているのに対し、分化は生活の動的要素を表している。

遺伝物質の伝達は、決して正確なコピーとして行われるのではなく、突然変異や生活環境の変化への適応による絶え間ない小さな変化を伴う、絶え間ない更新として行われるのである。生命をめぐる争いの中で自分の力を証明すると、遺伝的に安定し、やがて新しい種や生命体を生み出すところまで増加することができる。こうして生まれた無限の生命の多様性は、人間の場合、何よりもまず人種、民族、部族に表現される。

だからこそ、今日の支配的なイデオロギーのほとんどを特徴づけている全人類平等のドグマティズムは、生命にとって敵対的なのである。

それが本当に優勢なところでは、貧困化と標準化、つまり標準化された大衆的人間へとつながるだけである。それは、自由資本主義やマルクス主義の人間像をとりわけ特徴づけるものである。

これに対して、国家社会主義は生命の多様性を認め、人種法と人種衛生によって、遺伝的物質を混合、標準化、生物学的貧困化から保護するもので



ある。このようにして、分化の生命法則をアーリア人種の共同生活に移し、種と自然に即して人種的生存とより高い発展のための条件を作り出し、アーリア人の組織的な生きる意志となるのである。

国家社会主義革命が獲得した新しい秩序において、アーリア人共同体は、生命の多様性を正当に評価し、すべての人種同志、すべてのアーリア人、アーリア民族全体が、その生物学的本性に従って自由に生き、発展することを可能にする高度の文化として花開くであろう。これは自由の最高の形であり、唯一の自然な理解である。

# 卍の下で楽しむ

## ゲルハルト・ラウクによる逸話集

出版社NSDAP/AO, PO Box 6414, Lincoln, NE 68506 USA

nsdapao.info & nsdapao.org

Copyright 1993 NSDAP/AO

米国で印刷されたものです。

### 13.

シュレスヴィヒ・ホルシュタイン州はかなり「ナチス」な州だ。警察に尾行されながらも、同好の士が集まる合法的な民族主義団体の公の場に時々立ち寄った。もちろん、同志がまず入って様子を見るので、私は長居はしない。

ある日、数百人が参加するNPDのクリスマスパーティに立ち寄った。

私の「ボディーガード」は身長6フィート6インチ、体重240ポンドで、“ボス、もう殺していいですか”という顔をしていた。彼はタバコを吸いに会場の前に出ることにしたが、そこですぐにちょうど到着した別の同志を見かけた。(ちなみに後者の仲間は、自分の息子に「アドルフ」と名付けていた)。

「こんにちは、どうしたんですか」私のボディーガードが新入りを出迎えた。

"警察が私の家に来ていた。ゲルハルトを捜していた"

"何かわかったのか?"

"いや、どこにいるか知らないって言ったんだ。ところで、あなたは彼がどこにいるか知っていますか?"

"そう、彼は中でコーヒーを飲んでいる"

驚きの表情になった。冗談か?しかし、そうではなく、彼は会場に入り、私を見つけると、笑いながら何が起こったかを教えてくれた。

ほどなくして、一人の男が私の椅子の前に歩み寄り、“あなたはゲルハルト・ラウクではないですか？”と尋ねてきた。

少し不正確な、あるいは時期尚早な新聞記事を指して、私は「いや、新聞には強制送還されたと書いてあったよ」と答えた。

...実は、私はさらに1ヶ月間警察から逃れ、その間、ドイツへのプロパガンダ資料の密輸を組織していました。そして、私は思い切って退去することにしました。なぜ私は強制送還を認めないのか”というタイトルで演説会を開くと宣言したのです。警察は、私が本当に来るとは思っていなかったもので、数人を会場に送り込んだだけだった。しかし、私は来た。実際、私の部下は彼らより多かつたし、大きな仲間もいた。私の一番大きな仲間は、明らかに怖そうにしていた彼らの一番大きな男にそびえ立っていました。私の仲間は、「ボス、もう殺してもいいですか」という顔をした。彼らは私を逮捕せず、「一緒に来てください」と言いました。

警察署で航空券を見せ、30分後の電車に乗らないと飛行機に間に合わないと説明した。ハンブルク駅までは警察の護衛がついたが、ハンブルクからルクセンブルク空港まではずっと私一人だったのだそのことを知った共産主義者たちは、「ファシストドイツの警察」が「邪悪なナチス」である私を逃がしたと主張する記事を発表し、私がまだドイツをさまよっていると警告さえしたのです！ その記事を数週間後にリンカーンで読んだとき、私は、この「邪悪なナチス」の正体を知っていました。数週間後、リンカーンでその記事を読んだとき、私はもう一つ敵の犠牲を笑うことができた。



**NS KAMPFRUF**  
KAMPFSCHRIFT DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERTREUE AUSLANDS- UND AUFBAUORGANISATION

*Der Kampf geht weiter !*

Seitlich Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung wieder als ja immer in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

„Jahrhundert von Massenmord, Verbrechen, Verfolgung und Verdrängung haben nicht zugenügt, die Kräfte der gottlosen Missetaten hoch gelichteten Führers Adolf Hitler zu vernichten.“

Alle Nationalsozialisten und sonstige arische Völker und Rassenmenschen sollen sich wieder an die Arbeit machen um die Erhebung unserer weisen Führer.

Der Bewegung ist zwar militärisch gelungen, aber die Größe des biologischen Volkstums ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Der vorwichtige Gegner ist aber dabei, dem Volkstum – gegen alle weisen Führer (?) – zu begehen. Seine Mittel sind Entnazifizierung, Überforderung und Kassenknechtung.

„Es 'regt' oder 'regelt', ob im Weltkrieg oder im Streikkampf, ob im Propagandakampf, Sowjetisch oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!“

Hitler  
Gerdhard Lenz



**TROTZ VERBOT NICHT TOT!**



N.S.ニュース速報A  
[www.nsdapao.org](http://www.nsdapao.org)  
#1005 19.06.2022 (13)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート  
モリーへのインタビュー

第3部

NSDK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものですね。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続いています。主にAdolf Hitler and the Army of Mankind ([www.mourningthescient.com/truth.htm](http://www.mourningthescient.com/truth.htm))に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやることがたくさんあります。第二次世界大戦の勃発は、まさに情報の地雷原です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**

Number 179 (2022) Founded 1973 April 26, 2022 (23)

*The Fight Goes On !*

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware consciences and racial kinemen fight our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are neo-White immigration, culture distortion, and re-education.

Whether "regt" or "regelt", whether in election halls or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitler!  
Gerdhard Lenz



**TROTZ VERBOT NICHT TOT!**

# NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物  
多くの言語の何百冊もの本  
多くの言語の何百ものウェブサイト



**BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!**  
[www.third-reich-books.com](http://www.third-reich-books.com)



**NSDAP/AO nsdapao.info**